

校長室より

令和6年8月27日(火)

「場を清める」



7月30日、清掃業者が本校1階の廊下をきれいにしてくださいました。外国人を含め、5人ほどの職人さんが手際よく作業を進めていく様子は本当に見事なものでした。結局、朝早くから夕方近くまでの作業となってしまいましたが、磨き上げられた廊下は高級ホテルのように光り輝き、こんなにもきれいだったのかと驚きました。おそらく生徒のみなさんもびっくりすることでしょう。

そんな中、ある先生が「こんなきれいな状態がいつまでも続くといいね。」とおっしゃいました。そのためには…。そう、毎日の清掃が最善の方法ではないでしょうか。

今回のタイトルは「場を清める」。これは「整理整頓をし、清掃をほどこす」ということです。清掃をすることでいろんな面での成長が期待できると言われています。

- ①気づく人になれる
- ②心を磨く
- ③謙虚になれる
- ④感動する心が育つ
- ⑤感謝の心が芽生える

単に身の回りの整理整頓や掃除であっても、他を敬い、奉仕の心につながるということです。

今、私たちの清掃の様子を振り返ると決して十分なものではありません。2学期直前の今だからこそ、私たち全員がスクラムを組んで、「場を清める」意識や行動をしっかりと根付かせていきたいと思います。

2学期は1年の中でも、じっくり腰を据えて取り組める期間です。清掃はもちろん、学習や部活動においても本気で取り組んでみてください。みなさんの2学期の成長を期待しています。